



-196℃でも使用可能な超低温ラベル

時代のニーズに応える 特殊シール製造

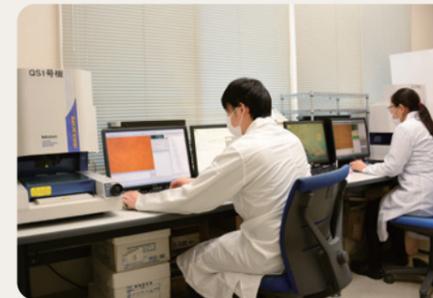
特殊な印刷技術が幅広い分野で注目!
多方面に進出するため技術を高め、
時代やニーズに合わせて、医療・工業分野へ



高精度スリット加工



数多くの表彰を受けるシール・ラベル印刷技術



高精度の寸法管理

企業として成長し続けるため、
働きやすい環境づくりも大切に

シール・ラベル印刷を主とした「シール部門」、フィルム・テープや特殊光学フィルムの貼り合わせ、精密加工を行う「複合加工部門」、積層材料や非鉄金属精密スリット加工の「スリット部門」の3部門から構成されている同社。食品向けシールラベルから工業製品向けの特殊ラベルまで、時代の変化やお客様のニーズに合わせて、高付加価値な製品づくりを行っています。

3部門の技術を融合させたものづくりを得意とし、製造技術に加え、設計・開発体制を構築。持続的な技術開発力の強化に取り組んでいます。「耐溶剤ラベル」「低温セキユリテイルラベル」など、自社開発の新素材で他社との差別化を行うなど、独自の商品開発にも注力しています。

例えば、バイオ・メディカル分野において、検体の保管・管理方法は、液体室素を用いてマイナス196度で急速凍結しています。そのような超低温の中でも印字が消えず、ラベルが剥がれることもない高品質な「超低温ラベル」の開発・商品化を実現しました。また、アセトン、キシレンなどさまざまな有機溶剤や薬品に触れてもラベルが剥がれず、印字が消えないという特殊な性能を持つ「耐溶剤ラベル」

も開発。臨床検査や病理検査などの医療現場で活躍しています。

そして、スマートフォンやカーナビの液晶、カメラやプロジェクタの光学レンズ周辺など、いわゆる電子デバイス向けテープ・フィルム部品の精密加工においても、長年、グローバルメーカーに採用されています。製造工程はハイクラスのクリーンルームを完備。空気中のコンタミを排除することで、高品質かつ高精度な製品を生み出しています。

営業面では、単に「ものを売る」のではなく、品質やお客様の製造効率まで配慮した「顧客第一主義」の提案営業で、医療、化学工業、航空機など幅広い分野で企業開拓を行い、さらなる企業成長を図っています。

自身が子育て中の父親でもあるという窪田祐一社長は、2008年に「仕事と家庭の両立応援宣言書」を作成しました。従業員のためにより働きやすい職場づくりを目指し、週1日のノー残業デーの推進や育児・介護休業制度を利用しやすい雰囲気づくりなどにも取り組んでいます。

ココがスゴイ! POINT

1
point

ハイブリッドラベル 経済産業大臣賞 を受賞

印刷、精密貼り合わせ・抜き加工、精密スリットなどの固有の技術を融合した特殊ラベルが自慢です。第29回ラベルコンテスト(2019年度)経済産業大臣賞を受賞するなど、高い品質を誇る特殊機能ラベルの加工は、最も得意とする分野の一つです。

2
point

高付加価値な製品を 素材開発にも注力

粘着剤を塗工する塗工機を導入しており、加工技術のみならず素材開発にも力を入れています。耐溶剤、超低温ラベル、低温セキユリテイルラベルなどの同社オリジナルのオンリーワンの素材を開発しています。

3
point

クリーンルーム クラス 100~1,000

業界有数のハイクラスなクリーンルームを完備することで、不純物を除去。徹底した品質管理で高品質な製品の製造が可能に。



真剣な表情で取り組む複合加工



赤外分光法 (FT-IR) 解析

当社の採用方針

高品質、先進性、柔軟性の企業価値を共有し、豊かな発想、協調性、積極性も持って職務に励む人材を求めています。

「無くてはならない企業」として成長し続ける

社会の中で明確な役割分担を持つことで「無くてはならない企業」であり続けたいと思っています。そして企業として成長することで、地域社会においても無くてはならない企業としての付加価値を大きくするべく活動していきます。また、全従業員の「生きがい・やりがい・働きがい」という幸福を実現することも大切にしています。

代表取締役

窪田 祐一

Kubota Yuichi

1980年生まれ [都城市出身]

自然が好きでテントを担いで登山に行ったり、自宅で植物を育てたりしています。



Voice!

常に新しいことにチャレンジする会社で、やる気があれば機会が与えられ、成果を評価してもらえる働き甲斐のある会社です。当社独自の小集団活動等で社会人としての基礎力も養われます。

営業部

